

<消費者講座・若年者（小・中・高・専修・大学等）編>

	タイトル	内容	講師肩書	主催者	対象
1	18歳成人に備えて学ぶ消費者教育講座	成年年齢が18歳に引き下げられること によって変化することや、若年者の被害の増 加が懸念されている消費者トラブル等につ いて、クレジットやローン、リボルビング 払いの仕組みと注意点、若者が最近狙われ ている悪質商法や消費者トラブルの最新情 報と対策	金融広報アドバイザー	高校	高校3年生
2	家庭科における金融経済教育（資産形成）	2年生家庭総合のクラス授業に金融広報ア ドバイザー（FP）を招き、資産形成につ いて学ぶ	金融広報アドバイザー	高校	高校2年生
3	スマホ・携帯電話・インターネットとの付 き合い方	携帯電話、スマートフォンの安全な使い 方、ネットモラル、情報リテラシー、ネッ トトラブル回避、ライントラブル（SNS）に ついて	一般財団法人 （サイバーセキュリ ティ関連）	小学校	小学5・6年生 保護者
4	中学生向け消費生活講座	中学校を卒業する生徒に向けた、消費者被 害にあわないための消費生活講座。契約の 基礎、若年者に多い消費者被害及び悪質商 法の事例、ネットショッピング、クーリン グオフ制度について学ぶ。	（市）消費生活相談員	中学校	中学3年生
5	消費者教育について	人生設計を通じて資産形成及び投資等のお 金について学ぶ。	金融広報アドバイザー	高校	高校1年生
6	スマホやインターネット、SNSの適切な使 い方	スマホやインターネット、SNSとの適切な 使い方に関する具体的な事例を挙げなが ら、トラブルの未然防止策や対処法等につ いて学ぶ。	一般財団法人 （サイバーセキュリ ティ関連）	中学校	中学1～3年生 保護者、教職員

<消費者講座・教職員編>

	タイトル	内容	講師肩書	主催者	対象
1	【教職員セミナー】 主権者教育×消費者教育 教科横断的な視点から18歳成年を考える	GIGAスクール構想や校務システムの普及により児童・生徒や教職員もネットワークで、教育委員会などつながるようになりました。こうした環境下ではネットワークを利用するすべての者がセキュリティへの意識が必要です。学校での情報活用において、大切な情報を守るためのセキュリティについてお話しします。	高校教諭	埼玉県	教職員等
2	【教職員セミナー】 鵜呑みはアブナイ ～氾濫する食情報を読み解くために～	食べ物や栄養が健康や病気に与える影響を過大に評価したり信じることを指す"フードファディズム"。宣伝広告やマスメディアからの食情報に紛れ込むフードファディズムを見極め、適切な食生活を営むためのヒントをお話しします。	大学教授	埼玉県	教職員等
3	【教職員セミナー】 社会に出る前に知っておきたい！働く時の基礎知識	学生が社会人になる前に、労働法や労務の基本として知っておきたいこと（特に給与表の見方）、社会保障制度について解説します。	社会保険労務士	埼玉県	教職員等
4	【教職員セミナー】 学校、家庭での安全な製品の使い方	身近に起こる製品事故事例から、製品の正しい取扱方法や注意点について考察します。	独立行政法人 (製品安全関連)	埼玉県	教職員等